

1. 指定管理者名	公益財団法人多治見市文化振興事業団
2. 指定期間	令和3年4月1日 ～ 令和8年3月31日
3. 業務の範囲	(1) 脇之島公民館の施設及び設備の維持管理に関すること。 (2) 脇之島公民館の使用許可に関すること。 (3) 使用料の徴収に関すること。 (4) 公民館事業の実施に関すること。

4. 採点表		評価項目		細目		配点	採点基準		実績(パーセントを求める場合は、小数点第1位を四捨五入)		分析、評価、指示等		得点
1	運営・利用状況 (40点)	(1)利用状況(10点)	①施設の利用率(利用時間/日数×営業時間)	5	平均値比 105%以上:5点、105%未満～95%:4点 95%未満～85%:3点、85%未満:2～0点	平均値比とは、当該評価対象年度の利用率を次に掲げる値で割って求めた率をいう。 ①指定管理期間1年目 前指定管理期間における利用率の平均値 ②2年目以降 指定期間における当該評価年の前の年の利用率の平均値(例:4年目の場合は、1～3年目の平均利用率) ③新規施設の場合又は施設内容の大幅変更等により①、②によることが不適当であると判断される場合 他の類似施設における利用率実績に所要の調整をして算出した値 平均値比(116%)=利用率(24.5%)÷21.2%(上記②適用)	105%以上:5点	平均値比116(%)＝24.5(R5年度実績)÷21.2(R3～4年度平均値) 大ホール :37.7% 平均値比105.3%＝37.7% ÷35.8%) 研修室1 : 23.1% 平均値比103.6%＝23.1% ÷22.3%) 研修室2 : 34.4% (平均値比132.8%＝34.4% ÷25.9%) 和室1 : 18.6% (平均値比 109.4%＝18.6% ÷17.0%) 和室2 : 23.5% (平均値比 116.3%＝23.5% ÷20.2%) 料理実習室 :9.6% (平均値比157.4%＝9.6% ÷6.1%)	5点				
			②利用人数	5	平均値比 105%以上:5点、105%未満～95%:4点 95%未満～85%:3点、85%未満:2～0点	平均値比とは、当該評価対象年度の利用人数を次に掲げる値で割って求めた率をいう。 ①指定管理期間1年目 前指定管理期間における利用人数の平均値 ②2年目以降 指定期間における当該評価年の前の年の利用人数の平均値(例:4年目の場合は、1～3年目の平均利用人数) ③新規施設の場合又は施設内容の大幅変更等により①、②によることが不適当であると判断される場合 他の類似施設における利用人数実績に所要の調整をして算出した値 平均値比(130%)=利用人数(延べ31,365人)÷24,120人(上記②適用)	105%以上:5点	平均値比130(%)＝31,365(R5年度実績)÷24,120(R3～4年度平均値) 大ホール :15,488人 (平均値比 125%＝15,488人 ÷12,344人) 研修室1 :3,488人 (平均値比 114%＝3,488人 ÷3,056人) 研修室2 : 3,986人 (平均値比 158%＝3,986人 ÷2,517人) 和室1 : 1,976人 (平均値比 131%＝1,976人 ÷1,508人) 和室2 : 2,251人 (平均値比 143%＝2,251人 ÷1,574人) 料理実習室 :1,022人 (平均値比243%＝1,022人 ÷420人) 図書貸出 : 3,154人 (平均値比117%＝3,154人 ÷2,702人)	5点				
		(2)市の事業の企画・運営・実施状況(仕様書内)(15点)	15	仕様書以上:15～12点 仕様書に忠実:11～9点 仕様書の一部不実施(軽微):8～7点 仕様書の一部不実施(中程度):6～3点 それ以下:2～0点	年次報告書P173～176 ①公民館まつり「マイタウンフェスティバル2024」(展示445人・ステージ179人) ②地域教育機関との連携事業 (1)公民館へ行こう!脇小3年(39人)、(2)脳活塾の講師になろう!脇小3年(61人) ③地域機関との連携事業 (1)折紙教室(264人)、(2)落語公演会(130人)、(3)ラジオ体操(453人)、(4)クリスマスローズ講習会(10人)、(5)あそびの広場(12人) ④活性化委員会事業 (1)花餅作り(16人)、(2)子ども「竹切り&そうめん」(30人) ⑤親育ち4・3・6・3たじみプラン協賛事業 (1)母の日カレーライス(19人)、(2)おいしいデザート(12人)、(3)夏休みクッキング(16人)、(4)クリスマス飾り(11人) ⑥たじみ健康ハッピープラン・介護予防講座 (1)健康サロン(757人)、②筋力アップ体操床(333人)、(3)認知症予防の運動(38人)、(4)認知症サポーター養成講座(20人)、(5)イケメン健康塾(449人)	仕様書以上 13点	①公民館まつりでは、飲食も含めて充実した企画が再開され、高齢化が進む住宅地の中で地域が連携して盛会に導いている。特に子どもスタッフとして小中学生の活躍の場を設け、地域の中での役割を学ぶきっかけにもなっている。 ②脇小3年児童が、シニア対象の脳活講座の講師として参画。単に脳活の問題を提供するだけではなく、高齢者への対応や寄り添い方を学ぶ機会の提供に努めている。 ③公民館活性化委員会として子ども向けの事業が取り組まれている。のこぎりの指導を受けながら、自然から得る遊びや道具の扱い方など、日頃の生活にはない経験を地域で伝えている。 ④地域柄、高齢者への事業が多彩。認知症・介護予防講座、筋力アップ体操、落語講演会など健康寿命を延ばす取組みが 地域を支える一助となっている。	13点					
		(3)自主事業の企画・運営・実施(15点)	15	内容・事業数等が 期待以上:15～12点 例年通り:11～9点 例年よりやや劣る:8～7点 例年より劣る:6～3点 例年よりかなり劣る 2～0点	年次報告書P177～184 ①他施設交流事業 (1)歌の祭典(86人)、(2)囲碁・将棋(60人)、(3)卓球(70人) ②子ども事業 (1)こどもごはんきほんのき(6回96人)、(2)子ども囲碁道場(12人) ③男性限定講座 (1)郷土料理「おやきを作ろう」(12人)、(2)男性集合トレーニングルームへ(4回30人) ④健康応援講座 (1)スマイルシェイプアップ(40回490人) ⑤料理講座 (1)韓国正月料理(14人)、(2)味噌作り・麺料理(21人)、③防災料理(8名) ⑥趣味・教養講座、その他文化事業 (1)女性限定「50代からのトータルビューティーケア」(5回25人)、②百人一首(9回175人)、(3)愛唱歌を歌おう!(20回870人)他5事業393人 ⑦コンサート・支援事業 (1)室内楽(2回95人)、②齊藤順子リサイタル(111人)、(3)能登半島地震被災地支援チャリティコンサート(120人) ⑧VIVA!マナビバ!(16回96人)、⑨わきのしまギャラリー(20展示10,604人)	期待以上 13点	①少子化が顕著である中、子どもの自主性や主体性を重んじる講座を企画。子どもが公民館に集まり何らかの活動があるだけで、大人の利用者をはじめ地域全体の活力が生まれる期待につながっている。 ②公民館の男性の利用は希少である。男性限定講座により健康への意識づけや趣味、仲間づくりに繋がり、新たなサークルとしての立ち上げを支援した。 ③4年半継続してきた百人一首講座が100首すべて扱われて完結。長期間に亘り講師と受講者の調整をはじめとする講座の継続に努めた。 ④被災地支援の提案を受けてチャリティーコンサートを実施。被災から約1か月で企画、開催に持ち込み成功裡に終えた。短期間で出演者との調整やPRなどに取組み、地域のニーズに迅速に応えた。	13点					
	(1)施設管理業務の実施状況(10点)		①清掃	10	①チェック細目の丸数字の各項目を3段階評価する 適正(普通):2点 一部不備あり:1点 不備あり:0点 ②5項目の合計点とする。	年次報告書P185 ①公民館周辺、駐車場、歩道の除草、落葉収集を毎朝実施。一斉清掃では地域と一緒に町全体の清掃に取り組んだ。 ②全館清掃では高所清掃、床ワックスなど日頃できない箇所の清掃を実施。 ③倉庫の不要品の撤去により、倉庫の有効活用につなげた。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	10点				
			②保守・点検			年次報告書P185 ①不具合の見つかった消防設備を市の対応で交換。 ②館内外の日常・定期点検や自動扉、空調の定期点検を実施。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。					
			③保安・警備			年次報告書P186 ①開館日の保安警備や毎日の機械警備による施設管理を実施。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。					
			④小規模修繕			年次報告書P186 ①有償修繕 全14件 総額863,092円	適正(普通) 2点	適正に実施されている。					
			⑤危険箇所の把握(施設の瑕疵)			年次報告書P187 ①公共施設点検マニュアルに基づき年2回の定期点検、毎月の日常点検を実施。 ②朝夕の職員巡回、清掃職員発見等で危険箇所を把握し職員間で情報共有。 ③気象による自然災害被害の有無を速やかに把握。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。					

2	施設管理状況 (25点)	(2)その他管理業務の実施状況(15点)	①文書管理	15	①チェック細目の丸数字の各項目を4段階評価する 期待以上:3点 適正(普通):2点 一部不備あり:1点 不備あり:0点 ②5項目の合計点とする。	年次報告書P187 ①ファイリングシステムに準じて適正に保管。個人情報保管は施錠付きキャビネット内に保管。職員が共有する文書は周知漏れの無いよう掲示や回覧を利用。 ②利用者対応に必要な書類等は速やかに用意できる場所に保管。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	10点	
			②環境への配慮			年次報告書P187 ①開館前の館内消灯、気候により自動扉のON・OFFの切り替え、空調の適正温度の設定を利用者に呼びかけるなど節電に努めた。 ②館周辺の樹木や花壇の手入れやゴーヤカーテンで緑化に努めた。 ③駐車場外灯の自動点灯時刻を季節に合わせて調整。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。		
			③バリアフリー			年次報告書P187 ①車いす利用者に対し窓口のカウンター越しではなく目の前での対応を心がけ、極力手荷物は職員が運び、車いすのタイヤを消毒するなどの対応を心がけた。 ②高齢者には1階の利用を勧めるため、和室の環境整備(照明のLED化、絨毯を明るい色に買替)を実施。 ③2階を利用する高齢者には、荷物を職員が運ぶなど配慮。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。		
			④備品管理			年次報告書P187 ①経年劣化した研修室床材を全面張替え。 ②劣化の目立つ備品は、利用者目線で判断し買替を実施。近年の利用者のニーズに応え、ワイヤレスの音楽再生機能のあるデッキに交換。 ③来館者の高齢化に伴い備品は軽量なものに買替を進めている。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。		
			⑤個人情報保護			年次報告書P187 ①個人情報が掲載された書類、データは施錠できるキャビネットで保管。情報は最小限にとどめ、不要となった書類はシュレッダー処理。 ②広報などへの掲載記事や写真は事前に確認の上使用。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。		
			⑥事故等への対応			0	事故等への対応は減点対象とする(事故なし及び事故等の対応に不備なし:0点、事故等対応に不備あり:△1点)	事故等なし。		事故なし・対応に不備なし 0点
			3	当該施設の経営状況 (5点)	①事業収支	5	当該年度の収入÷支出が ^g 、105%以上:5点、105%未満～100%:4点、100%未満:3点	収入22,724,408円÷支出23,117,419円＝98.3%	100%未満 3点	【参考】令和元年度105%、2年度96%、3年度99%、4年度102%
4	より良い施設運営のための取組 (30点)	(1)市民・利用者の声の反映 (15点)	①ニーズの把握・事業への反映	10	期待以上:10～8点 適正(普通):7～5点 不備あり:4～1点	年次報告書P189 ①2階吹抜けの柵に沿って設置していた靴を脱ぎ履きするためのベンチを、子どもの転落を防ぐために撤去。代替の椅子を別の場所に設置したほか、柵の間から物の落下を防ぐため、ポリカーボネート板を柵に貼付け、安全を確保。 ②室内楽コンサートの演奏者より、高齢者のために2階から1階ロビーへ会場変更の提案を受け、ロビーとサロンの一部を仕切りコンサートホール仕様にして開催。普段参加しない高齢者や杖を突く方の参加もみられた。 ③男性限定講座では同じ目的で集まった仲間との交流や継続の希望を受けて、サークル化を支援。 ④他施設連携事業では、日頃手合わせできない方と卓球や囲碁・将棋の交流の場を設け、利用者のやりがいに応えた。	期待以上 9点	①当然のように長年置かれていたベンチでも、別の見方によって危険が潜んでいることを気づかされた事例であり、利用者目線での指摘に応えた。 ②利用者のニーズという観点では、多くの高齢者が2階よりも1階で過ごしたいと察せられる。コンサートは大ホールで、という固定観念に縛られず、1階ロビーを会場に切り替え、多くの来場者に喜んでもらえる取組みとなった。	9点	
			②苦情対応	5	期待以上:5点、適正(普通):4点、不備あり:3～1点 ※苦情なしは5点とする	苦情なし	苦情なし・待以上5点	苦情なし		5点
		(2)より良い施設運営・事業実施のための提案・姿勢、上記1～3の評価に反映されないその他の成果ポイント(15点)	15	提案、姿勢、その他の成果ポイント(アピール)が 期待以上:15～12点 適正(普通):11～9点 普通未満～物足りない:8～0点	年次報告書P190～191 ①1階和室の環境整備として照明のLED化、またカーベットを光が反射しやすい明るい色合いのものに取り替え、高齢者が利用しやすい部屋に改善。 ②図書は人気本や雑誌、子どもの人気本を取り揃え蔵書を充実。またしたほか、市の子どもの読書活動推進委員として第3次計画策定に参画。 ③地域行事や会議、協議会等へ参加。地域の課題や現状を運営に繋げている。 ④同じ講師で3箇所の公民館が行う歌講座の受講者が、文化会館に会し、日頃の練習成果を披露。ミニコンサートや全員合唱等、参加者の今後の励みとなった。 ⑤子ども向け事業では、新たな学びの場所として多種多様な体験の機会を提供。 ⑥地域サポーターや中学生ボランティア、小学生スタッフが参加した公民館事業ではそれぞれの役割で活動し地域とのかかわりを持つ良い学びの機会となった。	期待以上 13点	①大ホール、研修室という主要な機能が2階にある上、エレベーターがないため、高齢者の利用に影響がある。1階和室をLED化で明るい部屋に改修し、2階を使っていた利用者が1階を選択できるよう取り組んだ。 ②地域の声(ニーズ)を受け止め、世代に合った事業を開催し、多くの参加を得ている。特に災害時に役立つバック料理は地域への拡大が期待され、講座の成果として評価できる。 ③小学校との連携事業では、児童が高齢者を労わりながら接する姿が見られた。これからの地域を支える世代に対して、郷土への愛着心を育む関わりに今後も期待する。 ④被災地支援のチャリティコンサートが地域の一体感を生んだ。地域の結束力を今後の公民館運営に活かされたい。	13点		
5	その他 (減点方式)	(1)報告書類の提出状況	0	提出書類の遅れ・不備に応じて減点対象とする (遅れ・不備内容の程度により△1～△3点) 一部遅れ・不備あり(軽微):△1、一部遅れ・不備あり(中程度):△2、一部遅れ・不備あり(それ以下):△3	不備なし	遅れ・不備なし 減点なし	不備なし。	0点		
		(2)市からの指示等への対応(報告書類の提出以外)等	0	指示への対応等に応じて減点対象とする(対応等の内容により△1～△3点) 指示等なし・対応等が期待どおり:減点なし、対応等が期待以下(軽微):△1、対応等が期待以下(中程度):△2、対応等が期待以下(それ以下):△3	指示等なし。	指示等なし・対応等が期待どおり 減点なし	指示等なし	0点		
合計				100	【4段階評価】 極めて良好 100～85点 良好 84～65点 努力が必要 64～45点 取消し等を検討 44点以下				合計86点	極めて良好
						全体的な評価 ①とりわけ少子高齢化が進む地域で、子どもと高齢者のまなびや交流の拠りどころとなっている。建物構造上の課題は小さくないが、引き続き管理運営の中での配慮や創意工夫で利用者支援に努められたい。 ②地域の各機関が互いの立場、役割の中で連携を密にし、公民館を拠点としたまちづくりの推進に期待する。				